



窪井博規 先生
2年1組 担任

平成10年の4月から発足した英語コースの第1期生が2年生となり、はじめてのハワイ修学旅行を行いました。

6月7日パスポートをもって出国し、約8時間の飛行を経てホノルルへ無事着陸です。海外への旅行はほとんどがはじめてであり、空の色、空気の異なる外国を満喫して3泊5日の旅を終えました。

これからの高校生活に“生きた英語体験”がきつと生かせると思います。



遠くにいなながら、いつも心はふるさと”長門”にありました。青い海、青い空炎天下の中で少年時代は天馬船を漕ぎながらの魚釣り、素潜りでのサザエや天草取り……桶一杯にして、満足感に浸りながら帰路につく頃、夕日に沈む松島を背景にした日本海のすばらしい風景が、今も走馬燈のように思い出されます。

旅行好きで各地を旅行しています。やはり青海島は1番です。今も2、3年に1度は帰省し、兄弟、親戚、恩師に会うと昔話に花



中学時代の修学旅行（雲仙にて）



「10年間区長をしていましたが、今年4月に交代しました。今は、老人クラブ（第2老人クラブ会長）でお世話をしております」と語る渡辺さん。

「現在、妻と2人暮らしですが、市内に子ども（男3人）が塗装業、建材業等独立してやっています。実家は、愛知県常滑市の陶器家で、長男として生まれ19歳の時、勤労奉仕団として現在の中国で道路建設等奉仕をしましたが、その時慰問の名目で、6日間の無銭旅行をしたのが良い思い出です。20歳（昭和15年）で海軍に入隊し5年間で5隻乗船しましたが、その内4隻が撃沈され戦死報告が出たりしましたが、運良く船に乗り合わせなくて、大変運が良かった」と言っておられました。

ふるさとながと ⑥4

こんにちは



末永 省吾 さん
（愛知県豊橋市）

“ふるさととは遠くにありて想うもの”

略歴

昭和22年、通で生まれる。
現在、トヨタ自動車(株)田原工場 購入部品原価改善グループ勤務
妻、娘2人の4人家族

昭和41年3月連絡船かよい丸の船上から五色のテープで見送られてはや33年、五十路を過ぎ娘2人も昨年大学を卒業し、社会人となり一段落した今日この頃です。

が咲きます。
又、童謡詩人金子みすゞさんの大ファンで彼女の詩に強く心が惹かれ、ふるさと、長門、に生まれて本当に良かったとつくづく感じます。

現在、趣味の複音ハーモニカで、名古屋、豊橋で演奏会をやっています。私の夢は18年間育てていただいた長門市でぜひボランティア活動で演奏したいと思っています。